



平成20年10月29日

各 位

上場会社名 株式会社 村上開明堂
 コード番号 7292 東証第2部
 問合せ先 常務取締役経理部長
 小川 忠彦
 TEL(054)286-2161

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年5月13日に公表いたしました平成21年3月期第2四半期累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成21年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	31,500	1,200	1,250	550	42円12銭
今回修正予想(B)	31,850	1,500	1,710	800	61円27銭
増減額(B-A)	350	300	460	250	19円15銭
増減率	1.1	25.0	36.8	45.5	45.5
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	31,754	1,254	1,351	713	54円63銭

平成21年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	24,500	200	550	200	15円32銭
今回修正予想(B)	24,410	520	1,040	540	41円36銭
増減額(B-A)	△90	320	490	340	26円04銭
増減率	△0.4	160.0	89.1	170.0	170.0
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	24,009	222	471	169	12円95銭

修正の理由

1. 第2四半期連結業績

個別業績予想の修正に加え、引き続き好調なアジア地区における利益の増加などにより、営業利益、経常利益および四半期純利益ともに前回発表予想を上回る見込となりました。

2. 第2四半期個別業績

主力のミラーシステム事業部門では、第1四半期において自動車用バックミラー売上高が当初予想を上回ったことや、生産性向上、原価改善活動の合理化効果により売上高、利益共好調に推移いたしました。第2四半期に入り、景況感が悪化し、国内外需要の減少による影響も出てまいりましたが、第1四半期のミラーシステム事業部門の好業績結果により、第2四半期累計期間の営業利益、経常利益および四半期純利益ともに前回発表予想を上回る見込となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、各国の販売動向、為替相場の動向など事業環境の変化を踏まえて現在策定中であり、平成20年11月14日の第2四半期累計期間の決算発表時にお知らせする予定です。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

以上